

戦後80年 四島のために、 いま私たちにできること

北方領土返還要求運動神奈川県民大会

開催 2025.10/31[金] 時間 <開催時間>18:00~19:20
<開場>17:30~

横浜情報文化センター6階 情文ホール

(横浜市中区日本大通11)

直接、会場へお越しください



後日、
YouTubeにて
アーカイブ
配信

参加
無料

申込不要

詳しくは裏面をご覧ください

- 《プログラム》
- 関東甲信越青少年交流会の実施報告(動画上映)
 - 北方領土青少年等現地視察事業の実施報告
 - ライブ配信による特別講演

「ロシア・ウクライナ戦争と北方領土-戦後80年、今我々に出来ること」
神戸学院大学経済学部 教授 岡部芳彦氏

北方領土とは、択捉島、国後島、色丹島、歯舞群島のことです。第二次世界大戦末期の1945年8月に、ソ連が北方領土を占拠してしまいました。80年が経過し、ソ連が崩壊しロシアになった現在も、法的根拠のない占拠が続いています。北方領土問題の解決には国民一人ひとりが関心と理解を深め、すそ野の広い国民運動が展開されることが重要となります。



Access

横浜情報文化センター6階
情文ホール(横浜市中区日本大通11)

- みなとみらい線「日本大通り駅」3番出口直結
- JR・横浜市営地下鉄「関内駅」徒歩10分

参加者
全員に

北方領土隣接地域の
特産品を
プレゼント!

北方領土問題に関する啓発用政府広報キャラクター
エリカちゃん



第39回 NORTHERN TERRITORIES
in KANAGAWA 2025

戦後80年

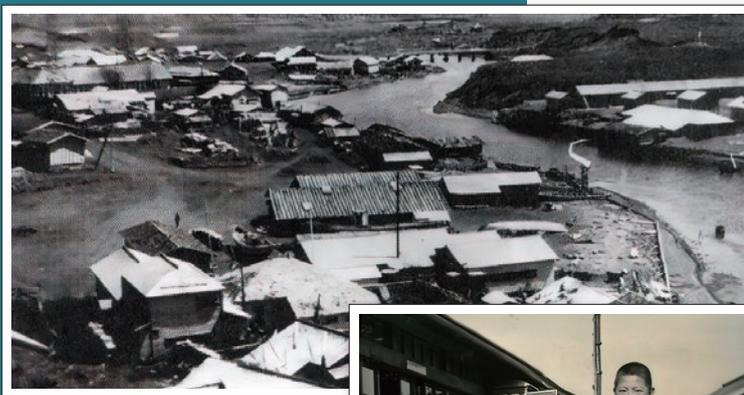
しま
四島のために、
いま私たちにできること

「第39回北方領土返還要求運動神奈川県民大会」を開催します。

北方領土問題の解決には、北方領土返還を求める多くの方々の声が必要です!

まずは、本大会に御参加いただき、

今私たちに出来ることを一緒に考えてみませんか。



《プログラム》

■ 関東甲信越青少年交流会の実施報告(動画上映)

青少年交流会に参加した県内中学生が報告します。

次代を担う青少年が北方領土を正しく理解し、認識を深めるため、1都9県の中学生が長野県に集まり、北方領土返還要求運動関東甲信越青少年交流会を開催しました。参加した中学生から、交流会のグループワークで作成した「20年後、北方領土が“平和な未来のモデル地域”」について発表します。



■ 北方領土青少年等現地視察事業の実施報告

現地視察事業に参加した生徒が報告します。

北方領土問題を身近にとらえ、本問題の一層の理解と関心を高めてもらうため、県内中高生を対象にした作文コンクールで入賞した生徒を北方領土隣接地域(根室市、別海町、中標津町、標津町)へ派遣しました。参加した生徒から現地視察事業での感想などを発表します。

■ ライブ配信による特別講演

「ロシア・ウクライナ戦争と北方領土-戦後80年、今我々に出来ること」

神戸学院大学経済学部 教授 岡部芳彦氏

ロシア・ウクライナ戦争の現状と今後の動向及び北方領土問題について、講演いただきます。



<プロフィール>

北方四島交流訪問事業では訪問団の団長も務め、「アニメ・オタク文化青年サミット」を北方領土で企画し、日本人と四島住民との新たな交流を実践。また、岡部ゼミのゼミ生と神戸学院大学の大学祭において北方領土展を開催するなど若者に対して積極的に北方領土問題の啓発に努めています。

お問合せ 神奈川県文化スポーツ観光局総務室

tel. 045-285-0905 fax.045-210-8951



エリカちゃん

主催:北方領土返還要求運動神奈川県民会議 後援:神奈川県



エリオくん